



## 2024年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2023年11月14日

上場会社名 株式会社フレアス 上場取引所 東  
コード番号 7062 URL https://fureasu.jp  
代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)関根 竜哉  
問合せ先責任者 (役職名)財務経理部長 (氏名)関根 真一郎 (TEL) 03(6632)9210  
四半期報告書提出予定日 2023年11月14日 配当支払開始予定日 —  
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家 向け)

(百万円未満切捨て)

### 1. 2024年3月期第2四半期の連結業績(2023年4月1日~2023年9月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第2四半期	2,733	23.9	52	—	50	—	19	—
2023年3月期第2四半期	2,206	6.6	△18	—	△15	—	△24	—

(注) 包括利益 2024年3月期第2四半期 19百万円(—%) 2023年3月期第2四半期 △24百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第2四半期	8.17	8.09
2023年3月期第2四半期	△10.50	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第2四半期	5,065	1,723	33.9
2023年3月期	4,529	1,726	38.1

(参考) 自己資本 2024年3月期第2四半期 1,718百万円 2023年3月期 1,723百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	0.00	—	10.57	10.57
2024年3月期	—	0.00	—	—	—
2024年3月期(予想)	—	—	—	10.57	10.57

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日~2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	5,767 ~5,978	25.8 ~30.4	113 ~216	663.7 ~—	127 ~230	79.2 ~225.2	57 ~119	90.0 ~277.3	24.30 ~50.66

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無

(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2024年3月期2Q	2,352,600株	2023年3月期	2,352,600株
2024年3月期2Q	65株	2023年3月期	65株
2024年3月期2Q	2,352,535株	2023年3月期2Q	2,345,496株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	1
(1) 経営成績に関する説明	1
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結損益計算書関係)	8
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書関係)	8
(セグメント情報等)	9
(収益認識関係)	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

文中の将来に関する事項は、当四半期連結会計期間の末日現在において判断したものであります。

#### (1) 経営成績の状況

当第2四半期連結累計期間における我が国経済は、物価の上昇等の影響を受けつつも、新型コロナウイルス感染症の経済活動に対する制約の解消による個人消費の増加等により、緩やかな回復傾向にありました。しかしながら、物価上昇によるコストの増加など、先行き不透明な状況が続いております。

当社グループが属する在宅マッサージ業界及び介護業界におきましては、少子高齢化が加速する一方で、医療機関における病床数の減少が見込まれるとともに、政府による地域包括ケアシステムの構築の推進活動と相俟って、在宅療養の重要性がますます高まってきております。

このような状況のもと、当社グループが訪問してサービス提供する対象の一部には介護施設が含まれておりますが、新型コロナウイルス感染症の感染症法上の分類が第5類に変更されたことに伴い、施設への立ち入り制限が減少したため、施術回数が増加しております。当社グループの施設系介護サービスにおいても、サービス利用に対する需要は堅調であり、サービス利用者数は増加傾向にあります。

また、国民の3人に1人が65歳以上の高齢者、5人に1人が75歳以上の後期高齢者になるという「2025年問題」及び高齢者人口がピークに達するという「2040年問題」の到来が見込まれる環境下において、介護施設等の法人営業を強化することによるサービス利用者のさらなる増大を通じて、超高齢社会における課題解決企業として当社グループが事業を遂行していくことを実現すべく、2023年3月より新規事業であるホスピス事業を開始いたしました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は2,733,045千円（前年同四半期比23.9%増）、営業利益は52,677千円（前年同四半期は営業損失18,272千円）、経常利益は50,994千円（前年同四半期は経常損失15,559千円）、親会社株主に帰属する四半期純利益は19,221千円（前年同四半期は親会社株主に帰属する四半期純損失24,639千円）となりました。

#### ① マッサージ直営事業

マッサージ直営事業では、新型コロナウイルス感染症の感染法上の分類が第5類に引き下げられたことに伴い、閉鎖していた介護施設の再開が進みました。また、サービス休止中に筋麻痺や関節拘縮といった症状が進んでしまった利用者に対して、日常生活動作能力（ADL能力）の向上を目的として、従前よりも高頻度なサービス提供を提案することで、サービス提供回数の増加に取り組んでまいりました。当第2四半期連結累計期間においては、新型コロナウイルス感染症の影響が減少した結果、増収増益となりました。

以上の結果、売上高は1,768,519千円（前年同四半期比9.2%増）、セグメント利益は523,567千円（前年同四半期比43.5%増）となりました。

#### ② マッサージフランチャイズ事業

マッサージフランチャイズ事業は、2023年2月に当社のフランチャイズ事業がテレビ番組で紹介されたことにより、認知度が向上いたしました。また、新規事業を検討している法人への営業活動を強化したこと等で「フレアス在宅マッサージ」フランチャイズの新規開設数が21件あり、当第2四半期連結累計期間末における加盟店数は306拠点（前年同四半期末比8.9%増）となりました。

また、加盟店からのロイヤリティ収入等についても加盟店の施術件数増加により増加した結果、増収増益となりました。

以上の結果、売上高は427,890千円（前年同四半期比37.7%増）、セグメント利益は98,100千円（前年同四半期比31.5%増）となりました。

#### ③ 施設系介護サービス事業

施設系介護サービス事業に含まれる看護小規模多機能型居宅介護事業においては、2023年9月に看護小規模多機能県立美術館前の開設により、拠点数が6拠点となりました。既存施設においては、地域の医療機関等への営

業活動の強化等により、登録利用者数が増加し、売上高が増加いたしました。また、ホスピス事業においては、2023年9月に当社初の直営ホスピス施設であるメディカルケアホーム県立美術館前を開設し、拠点数が2拠点となりました。事業譲受けにより2023年3月にサービスを開始したメディカルケアホーム四日市も順調に稼働しております。一方で、看護小規模多機能型居宅介護事業及びホスピス事業の新規開設のための費用が先行して発生いたしました。

以上の結果、売上高は322,913千円（前年同四半期比555.8%増）、セグメント損失は158,168千円（前年同四半期はセグメント損失53,389千円）となりました。

#### ④その他の事業

その他の事業セグメントに含まれる主な事業である訪問看護事業は、地域の医療機関及びケアマネジャーに対する営業の強化及びマッサージ直営事業拠点との共同営業を推進することで、当社グループのサービスの認知活動を推進してまいりました。2023年3月に1拠点を閉鎖したことにより、当第2四半期連結累計期間においては、売上高は減少しましたが、コスト抑制等によりセグメント収支は黒字に転換いたしました。

以上の結果、売上高は213,721千円（前年同四半期比5.6%減）、セグメント利益は8,750千円（前年同四半期はセグメント損失7,992千円）となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

### (資産)

当第2四半期連結会計期間末における流動資産は、3,032,852千円（前連結会計年度末比10.6%増）となりました。主な内訳は、現金及び預金が1,058,807千円（前連結会計年度末比8.6%増）、売掛金が1,146,521千円（前連結会計年度末比1.0%減）及び立替金が736,207千円（前連結会計年度末比44.1%増）であります。

また、固定資産は、2,032,299千円（前連結会計年度末比13.7%増）となりました。主な内訳は、有形固定資産が920,966千円（前連結会計年度末比40.9%増）、のれんが456,394千円（前連結会計年度末比4.6%減）、契約関連無形資産が223,076千円（前連結会計年度末比4.9%減）及び投資その他の資産が354,542千円（前連結会計年度末比8.4%増）であります。

この結果、総資産は5,065,152千円（前連結会計年度末比11.8%増）となりました。

### (負債)

当第2四半期連結会計期間末における流動負債は1,226,152千円（前連結会計年度末比41.8%増）となりました。主な内訳は、1年内返済予定の長期借入金が431,490千円（前連結会計年度末比6.6%増）及び流動負債のその他が484,687千円（前連結会計年度末比40.7%増）であります。

また、固定負債は2,115,860千円（前連結会計年度末比9.1%増）となりました。主な内訳は、リース債務が831,378千円（前連結会計年度末比55.0%増）であります。

この結果、負債合計は3,342,013千円（前連結会計年度末比19.2%増）となりました。

### (純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産合計は1,723,138千円（前連結会計年度末比0.2%減）となりました。主な内訳は、利益剰余金が1,136,955千円（前連結会計年度末比0.5%減）であります。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

最近の業績動向を踏まえ、2023年5月15日付「2023年3月期決算短信〔日本基準〕（連結）」で発表した、2024年3月期の通期の連結業績を修正しております。

詳細につきましては、2023年11月7日公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	975,263	1,058,807
売掛金	1,157,777	1,146,521
貯蔵品	11,473	13,218
立替金	511,031	736,207
その他	89,513	80,014
貸倒引当金	△2,325	△1,916
流動資産合計	2,742,733	3,032,852
固定資産		
有形固定資産		
リース資産	487,212	760,982
その他	166,626	159,983
有形固定資産合計	653,838	920,966
無形固定資産		
のれん	478,370	456,394
契約関連無形資産	234,615	223,076
その他	93,255	77,319
無形固定資産合計	806,241	756,790
投資その他の資産		
繰延税金資産	160,605	153,125
その他	166,456	201,417
投資その他の資産合計	327,062	354,542
固定資産合計	1,787,142	2,032,299
資産合計	4,529,875	5,065,152
<b>負債の部</b>		
流動負債		
短期借入金	—	160,000
1年内返済予定の長期借入金	404,838	431,490
リース債務	18,884	23,347
未払法人税等	23,592	43,275
賞与引当金	72,783	83,352
その他	344,504	484,687
流動負債合計	864,602	1,226,152
固定負債		
長期借入金	1,131,784	1,001,120
リース債務	536,384	831,378
退職給付に係る負債	30,657	33,506
繰延税金負債	81,388	77,385
その他	158,952	172,471
固定負債合計	1,939,167	2,115,860
負債合計	2,803,770	3,342,013

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	295,722	295,722
資本剰余金	285,722	285,722
利益剰余金	1,142,600	1,136,955
自己株式	△70	△70
株主資本合計	1,723,975	1,718,330
新株予約権	2,130	4,807
純資産合計	1,726,105	1,723,138
負債純資産合計	4,529,875	5,065,152

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2022年4月1日 至2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2023年4月1日 至2023年9月30日)
売上高	2,206,363	2,733,045
売上原価	1,135,237	1,416,296
売上総利益	1,071,126	1,316,748
販売費及び一般管理費	※1 1,089,398	※1 1,264,071
営業利益又は営業損失(△)	△18,272	52,677
営業外収益		
助成金収入	369	2,507
違約金収入	5,523	7,521
その他	1,647	3,578
営業外収益合計	7,540	13,607
営業外費用		
支払利息	3,812	14,697
支払補償費	673	547
その他	342	45
営業外費用合計	4,827	15,290
経常利益又は経常損失(△)	△15,559	50,994
税金等調整前四半期純利益又は 税金等調整前四半期純損失(△)	△15,559	50,994
法人税、住民税及び事業税	11,484	28,294
法人税等調整額	△2,404	3,477
法人税等合計	9,079	31,772
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△24,639	19,221
親会社株主に帰属する四半期純利益又は 親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△24,639	19,221



## 四半期連結包括利益計算書

## 第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△24,639	19,221
四半期包括利益	△24,639	19,221
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△24,639	19,221

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△15,559	50,994
減価償却費	30,475	51,769
のれん償却額	11,635	21,975
貸倒引当金の増減額(△は減少)	428	△408
受取利息	△5	△4
支払利息	3,812	14,697
助成金収入	△369	△2,507
違約金収入	△5,523	△7,521
売上債権の増減額(△は増加)	△123,318	11,256
棚卸資産の増減額(△は増加)	△2,128	△1,745
立替金の増減額(△は増加)	△89,422	△225,176
未払金の増減額(△は減少)	18,264	39,713
預り保証金の増減額(△は減少)	11,500	13,500
賞与引当金の増減額(△は減少)	4,899	10,568
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	2,187	2,848
その他	△274	126,878
小計	△153,399	106,837
助成金の受取額	369	2,507
違約金の受取額	5,523	7,521
利息の受取額	5	4
利息の支払額	△3,812	△14,697
法人税等の支払額又は還付額(△は支払)	△99,653	△6,114
その他	△673	△547
営業活動によるキャッシュ・フロー	△251,640	95,513
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△27,697	△3,436
無形固定資産の取得による支出	△36,821	△1,584
敷金及び保証金の差入による支出	△13,462	△28,818
敷金及び保証金の回収による収入	421	249
その他	443	10
投資活動によるキャッシュ・フロー	△77,116	△33,580
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額(△は減少)	—	160,000
長期借入れによる収入	500,000	100,000
長期借入金の返済による支出	△168,868	△204,012
社債の償還による支出	△10,000	—
リース債務の返済による支出	△6,260	△9,567
ストックオプションの行使による収入	7,596	—
配当金の支払額	△21,733	△24,808
財務活動によるキャッシュ・フロー	300,734	21,612
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△28,022	83,544
現金及び現金同等物の期首残高	1,214,211	975,263
現金及び現金同等物の四半期末残高	※1 1,186,189	※1 1,058,807

## (4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

前第2四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)

## 1. 配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
2022年6月28日 定時株主総会	普通株式	24,697	10.57	2022年3月31日	2022年6月29日	利益剰余金

2. 基準日が当第2四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第2四半期連結会計期間の末日後となるもの

該当事項はありません。

当第2四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)

## 1. 配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
2023年6月27日 定時株主総会	普通株式	24,866	10.57	2023年3月31日	2023年6月28日	利益剰余金

2. 基準日が当第2四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第2四半期連結会計期間の末日後となるもの

該当事項はありません。

(四半期連結損益計算書関係)

※1 販売費及び一般管理費のうち主要な費目及び金額は次のとおりであります。

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
給料手当	425,647千円	469,028千円
賞与引当金繰入額	26,619千円	31,681千円

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書関係)

※1 現金及び現金同等物の四半期末残高と四半期連結貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係は、次のとおりであります。

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
現金及び預金勘定	1,186,189千円	1,058,807千円
現金及び現金同等物	1,186,189千円	1,058,807千円

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

前第2四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注)1	調整額 (注)2	四半期連結 財務諸表 計上額 (注)3
	マッサージ 直営	マッサージ フランチャ イズ	施設系介護 サービス	計			
売上高							
外部顧客への売上高	1,620,077	310,663	49,239	1,979,980	226,383	—	2,206,363
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	1,620,077	310,663	49,239	1,979,980	226,383	—	2,206,363
セグメント利益又は損失 (△)	364,776	74,616	△53,389	386,002	△7,992	△396,281	△18,272

(注)1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、訪問看護事業等を含んでおりま  
す。

2. セグメント利益又は損失の調整額は、報告セグメントに配分していない全社費用であり、主に報告セグメン  
トに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

当第2四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注)1	調整額 (注)2	四半期連結 財務諸表 計上額 (注)3
	マッサージ 直営	マッサージ フランチャ イズ	施設系介護 サービス	計			
売上高							
外部顧客への売上高	1,768,519	427,890	322,913	2,519,323	213,721	—	2,733,045
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	1,768,519	427,890	322,913	2,519,323	213,721	—	2,733,045
セグメント利益又は損失 (△)	523,567	98,100	△158,168	463,499	8,750	△419,572	52,677

(注)1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、訪問看護事業等を含んでおりま  
す。

2. セグメント利益又は損失の調整額は、報告セグメントに配分していない全社費用であり、主に報告セグメン  
トに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

## (収益認識関係)

前第2四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	マッサージ 直営	マッサージフ ランチャイズ	施設系介護 サービス	計		
＜財又はサービスの種類別の内訳＞						
訪問マッサージ	1,620,077	—	—	1,620,077	—	1,620,077
フランチャイズロイヤルティ	—	154,189	—	154,189	—	154,189
その他のフランチャイズ加盟 店向けサービス	—	143,157	—	143,157	—	143,157
介護施設サービス	—	—	49,239	49,239	—	49,239
その他	—	—	—	—	225,206	225,206
顧客との契約から生じる収益	1,620,077	297,347	49,239	1,966,664	225,206	2,191,870
その他の収益	—	13,316	—	13,316	1,177	14,493
外部顧客への売上高	1,620,077	310,663	49,239	1,979,980	226,383	2,206,363

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、訪問看護・訪問介護・居宅介護支援事業を含んでおります。

2. その他の収益は、主として企業会計基準第13号「リース取引に関する会計基準」に基づくリース取引の収益が含まれております。

当第2四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	マッサージ 直営	マッサージフ ランチャイズ	施設系介護 サービス	計		
＜財又はサービスの種類別の内訳＞						
訪問マッサージ	1,768,519	—	—	1,768,519	—	1,768,519
フランチャイズロイヤルティ	—	222,098	—	222,098	—	222,098
その他のフランチャイズ加盟 店向けサービス	—	189,369	—	189,369	—	189,369
介護施設サービス	—	—	322,913	322,913	—	322,913
その他	—	—	—	—	213,721	213,721
顧客との契約から生じる収益	1,768,519	411,468	322,913	2,502,901	213,721	2,716,623
その他の収益	—	16,422	—	16,422	—	16,422
外部顧客への売上高	1,768,519	427,890	322,913	2,519,323	213,721	2,733,045

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、訪問看護・訪問介護・居宅介護支援事業を含んでおります。

2. その他の収益は、主として企業会計基準第13号「リース取引に関する会計基準」に基づくリース取引の収益が含まれております。